

報告**高校生天体観測ネットワーク (Astro-HS)
関東地区集会**

直井 雅文 (埼玉県立浦和高等学校)

1. はじめに

2012 年 6 月 17 日(日)、埼玉県立浦和高等学校の麗和会館を会場に、高校生天体観測ネットワーク (Astro-HS) 関東地区集会が行われました。

実は、5 月半ば頃に浦和高校地学部 3 年生の A 君が近隣 2 校の部活動と連絡を取り合って交流会を企画していることを知りました。もっと多くの学校と交流する機会にしてはと、タイトルにあるような企画を、顧問の私から提案しました。私は Astro-HS の運営委員ではありませんので、事務局長の塚田さんに相談して、今回の関東地区集会が企画できることになりました。

2. 主な内容

今回の関東地区集会実行委員長は、運営委員で東洋大学の学生である佐々木孝啓さんが務めました。

Astro-HS 参加校にメーリングリストを使って参加者募集をしたのが、金環日食の後の 5 月 23 日になってしまいました。しかし、プログラムにある 14 校の申込みがあり、当日は顧問の先生や運営スタッフの方などを含めて 120 名あまり(生徒は 100 名ほど)の集会になりました。

2.1 プログラム

12:30~13:00 受付

13:00~13:10 開会行事

開会のあいさつ

Astro-HS 今年度のテーマ等について

13:10~14:50 活動紹介

【活動報告 (5 分)】

- 1 埼玉県立浦和高等学校 地学部
- 2 東京都立府中高等学校 地学部
- 3 東京大学教育学部附属中等教育学校
- 4 國學院大學久我山高等学校 地学部
- 5 巢鴨高等学校
- 6 埼玉県立浦和西高等学校 地学部
- 7 海城中学・高等学校 地学部
- 8 埼玉県立大宮高等学校 天文研究部
- 9 東京都立立川高等学校 天文気象部
- 10 獨協埼玉中学高等学校 サイエンス部
- 11 埼玉県立越谷北高等学校 天文気象部

【活動報告+研究発表 (10 分)】

- 12 國學院大學栃木高等学校
- 13 埼玉県立蔵高等学校 地学部
- 14 桐朋中学・高等学校 地学部

14:50~15:40 休憩・交流会

ポスターによる活動紹介・研究発表

15:40~16:30 講演

講演者 平松正顕さん

(国立天文台チリ観測所)

講演題「人類の新しい目 アルマ望遠鏡」

16:30 閉会



図 1 会場を埋める参加者

2.2 当日の様子

まず、各学校の普段の部活動や文化祭への取り組み、校外合宿などの活動紹介を口頭で行いました。その後に、ポスター形式で疑問なところなどを突っ込みあい、メルアド交換もして、濃い情報交換になりました。

最後に、国立天文台アルマ観測所の平松正顕先生から、「人類の新しい目 アルマ望遠鏡」という講演をしていただきました。アルマ望遠鏡とは、国際協力で南米チリに建設中の電波望遠鏡で、それを使った天文学について、わかりやすく解説していただきました。



図4 平松さんの講演

3. おわりに

5月21日は、前日の天気予報が良い方にはずれ、関東でも多くの地域で金環日食の観測ができました。今回参加した各校の生徒たちもいろいろな準備をしてこの日を待っていたようで、観測できたことをいろいろな人に話したくてしかたないという雰囲気でした。そして、金環日食が見られたときの感動を再び皆で共有でき、活みなぎる地区集会になったと思います。

直井 雅文



図2 5分間の部活動紹介



図3 ポスターによる部活動交流